

患者さんやご家族、医療従事者、再生医療にご関心のある方へ

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）再生医療臨床研究促進基盤事業

～有効性と安全性をより良く伝え、みんなで考えてみませんか～

「患者・社会と考える再生医療」

「再生医療のサービスを受けたい、研究（治験など）に参加したいと関心を持った人たちが、よりよく選び、よりよく決めるための情報のあり方」について、研究者や参加者が率直に話し合い、よりよい仕組みを一緒に考える企画です。今回は特に再生医療の有効性と安全性をめぐる情報に焦点を当てます。話し合いの結果は再生医療の研究をめぐる情報提供・発信の仕組みや手続きなどを考えるための研究や実践に活用します。

令和元年
12月15日(日)

安保ホール
501AB会議室

＜第1部＞ 10:00～12:00 「再生医療について講演」

講演：眞野恭輔（日本再生医療学会・事務局長）

江藤浩之（京都大学iPS細胞研究所・教授）

佐藤正人（東海大学医学部・教授）

八代嘉美（日本再生医療学会・理事）

司会進行：東島 仁（山口大学・准教授）

＜第2部＞ 13:00～16:00

再生医療の安全性をめぐる「これからの研究情報のあり方」について、参加者、研究者とともに考える場を設けます。

＜対象者＞

第1部：「最先端の再生医療研究」の動向に関心のある方（50名程度）

第2部：上記に加え、「再生医療の有効性と安全性」について関心のある方（20名程度。第2部に参加する場合は、第1部の参加が必須です）

参加費：無料

イベントWebページ：<https://www.jsrm.jp/news/news-4254/>

＜お申込みフォーム＞

イベントWebページ、もしくは下記URLよりご登録ください。

<https://forms.gle/zaUgsM2HxJUqCARq6>



主催 一般社団法人日本再生医療学会

